

## 令和3年第2回北海道議会定例会 予算特別委員会（知事総括質疑）

開催年月日 令和3年（2021年）7月1日（木）

質問者 北海道結志会 赤根 広介 委員

答弁者 知 事 鈴木 直道

### ○赤根広介委員

我が会派では昨年来、道に対して必要な支援に早急に取り組むよう求めてきたところでありますが、分科会では、ヤングケアラーを含むケアラーの社会的認知度を向上させるシンポジウムの開催、さらには学生からの効果的な啓発活動について提案を募集するなど、道の取り組みが明らかになり率直に評価と期待を申し上げさせていただきます。

実効性のあるケアラー支援条例の制定、さらには支援計画の策定に早急に取り組み、ケアラーの支援体制の構築を急ぐべきですが、最後に知事の所見を伺います。

### ○鈴木直道知事

ケアラーへの支援についてであります。道では、今週月曜日に第1回目の有識者会議を開催したところであり、今後、早急に実態調査に着手した上で、その課題やニーズを踏まえ、先進県の取組事例などをもとにケアラーの方を早期に発見し支援に結びつけていく方策や、道民の方々の認知度を高めるための条例制定などについて検討を進めることとしております。

道としては、これまで以上に家族介護の状況を把握し、それぞれのケアの内容や家庭環境に応じた相談とサービスを提供する体制の整備に努めながら、庁内連携会議を活用して、関係部局と教育委員会が、それぞれ取り組んでいるケアラーの方々への負担軽減に繋がる関連施策を体系的に整理した上で、有識者会議で検討した方策も含め、計画的な展開を図ってまいりたいと考えてございます。